

“絆”を深める PTA活動! 気軽に参加しましょう!

PTAの活動は、各小中学校による単位PTAに留まりません。各市・郡のPTA連合会では球技大会、コーラス交歓会などの親ぼく・研修行事が盛んに行われています。県PTA連合会でも年に1度の研修大会や子どもたちによる夏の体験プログラム・ドリームチャレンジャーをはじめ、いじめやネット問題など、様々な課題をテーマにした研修会の開催など、会員が参加できる行事を行っています。是非、PTA活動に積極的に参加し、お互いの“絆”を深めていきましょう!皆さんの活動へのご参加を待っています!

山口市PTAソフトボール大会

宇部市PTAコーラス交歓会

宇部市PTAコーラス交歓会

周南市PTA連合会
親睦ソフトボール大会

周南市PTAソフトボール大会

県PTA研修大会

下松市PTAコーラス交歓会

みんな
知っちゃうかな?

山口県クイズ

山口県にちなんだクイズを出題します。
わかるかな～?

◆問

山口県を舞台にしたNHK大河ドラマ「花燃ゆ」がいよいよ始まりました。主人公である吉田松陰先生の妹・杉文さんを演じる女優さんは次のうち誰でしょう?

①上戸彩さん ②井上真央さん ③榮倉奈々さん

●応募方法

クイズの答えをハガキに記入し、「おやごころ107号」の感想、住所、氏名、学校名を記入の上、PTA連合会事務局へお送り下さい。

正解者の中から抽選で若干名の方へ図書カード等ステキなプレゼントを差し上げます。

山口県PTA連合会事務局
〒753-0072 山口市大手町2-18 県教育会館内
締切:平成27年3月15日当日消印有効
3月半ばごろ、解答をHPIに掲載します。

官製ハガキ▼

クイズの答え

「おやごころ107号」の感想

住所 氏名 学校名

豪雨災害の被災児童・生徒に義援金を寄贈しました

昨年発生した広島市、岩国市、和木町での豪雨災害に際し、9月から12月末にかけて、県内小中学校各PTAで募金活動を展開していただき、皆様から心温まる災害義援金322万6千円を戴きました。皆様の御協力に心から御礼を申し上げます。大変ありがとうございました。

1月21日、林俊作会長が岩国市PTA連合会、和木町PTA連合会、広島市PTA協議会を訪問し、義援金を分配したものをそれぞれお渡ししました。

義援金は各団体を通して被災された児童、生徒、学校へ届けられます。まだまだ、被害の爪跡は残っておりますが、皆様の温かい声援が何よりの励ましになるものと思います。重ねて御礼を申し上げます。



義援金を広島市PTA協議会に贈る林会長(左)

第一回 山口県PTA川柳 入選句発表

講評:藤本一兔(五平太川柳会/山口県PTA連合会広報委員)

◇総評

初めての川柳の募集でしたが、19名の方から50句の投稿がありました。どの作品も楽しいものでしたが、テーマの違う5句を入選に選びました。

【入選句】

◇小学校低学年の部

宿題をやったけれども忘れたよ

宇部市立東岐波小学校2年 かとうりょうた
講評:宿題を忘れた悔しさの一方で、学校が好きだという前向きさが感じられる作品です。

◇小学校高学年の部

給食を完食昼から出るやる気

周南市立久米小学校6年 藤井和真
講評:学校の楽しみの一つが給食ですね。はつらつとした元気が伝わる作品です。

◇中学年の部

なにげない友との会話胸きざみ

宇部市立神原中学校3年 加登山未帆
講評:思春期を迎えた中学生の心の揺らぎと友を思う気持ちの重さが感じられる作品です。

◇一般(小学校PTA)の部

寝ぐせまで緊張してる参観日

下松市立久保小学校PTA 富士埜富美子
講評:親も子も緊張する参観日。子を思う親の気持ちが切り取られた作品です。

◇一般(中学校PTA)の部

笑顔はね心を開くカギになる

山口市立平川中学校PTA 浜安洋子
講評:子が親に対して、親が子に対して笑顔で接したい。その思いがあふれた作品です。

次回も楽しい川柳をお寄せください!

■応募方法 「小学生の部」「中学生の部」「一般の部」で募集します。川柳を書いて、「おやごころ」107号の感想、住所、氏名、学校名・学年、(一般の方は所属PTA)を記入の上、PTA連合会事務局へお送りください。一枚につき、何句あっても構いません。テーマは「進学・進級」または自由にお書き下さい。応募句の中から入選句を選び、入選者には図書カード等ステキなプレゼントを差し上げます。入選句は「おやごころ」108号で講評とともに発表します。

宛先:〒753-0072 山口市大手町2-18 県教育会館内 山口県PTA連合会事務局 締切:平成27年3月20日当日消印有効

編集後記

おやごころ107号をお届けします。「PTA川柳」にたくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。今後も応募を継続したいと思いますので、是非、ご応募ください。また今号では文部科学大臣表彰を授賞されたPTAの活動取材させていただきました。私たちにとても勉強になることが多く、皆さんも是非、今後の活動の参考にして頂ければと存じます。(大橋)

総合保障のお知らせ

小学生・中学生総合保障制度 (こども総合保険・自転車総合保険)

お子さまの24時間のケガ・賠償責任・育英費用・持ち物への補償(学校管理下のみ)・熱中症・病気の補償

保険金の請求漏れはありませんか?
■お問い合わせ:0120-714-855

山口県PTA連合会 研修大会 宇部大会 10月19日(日) 宇部市渡辺翁記念会館



山口県PTA研修大会・宇部大会が10月19日、「夢紡ぐ。子どもも大人も明るい笑顔で!」をテーマに開かれました。

大会は「厚東中夢太鼓」の中学生の皆さんによる勇壮で素晴らしいパフォーマンスで開幕。桃山中学校PTAによる事例発表ではやまぐち学習支援プログラムを活用した家庭学習の定着に取り組んだ活動が報告されました。

続いて作家の竹田恒泰先生が「子どもたちが健やかに育つために」と題して講演され、日本人が古来大切にしてきたお互いを敬う精神が子どもたちを健やかに育てることなど、興味深いお話をされました。

また会場外ではフリーマーケットなどもあり、宇部市PTA連合会の皆さんによる一致団結と工夫ある運営で大盛況の大会となりました。

中国ブロックPTA研究大会 岡山県玉野大会 11月8日(土) 玉野市総合体育館

「共に育てよう
夢と希望とやさしい心 子どもたちの未来のために」をテーマに中国ブロックから約2400名のPTA関係者が集いました。



岡山県で取り組まれている5つの実践発表から始まり、声楽家バイマー ヤンジン氏の音楽とトークのアトラクションでは力強い歌唱力と笑い所の多いトークに魅了されました。

記念講演の講師は、あの有名な弁護士菊地幸夫先生でした。菊地さんは「菊地流・魅力的人生のススメ」と題して語っていただきましたが、子どもたちが生きていくうえで何が必要なのか、私達大人が、子どもたちが目指すべき姿をどう見せているのか、を問われる、とても考えさせられるお話でした。

第40回山口県PTA連合会

広報紙コンクール募集!

本年度も、県内小中学校PTA広報紙の充実・発展を目的とした「広報紙コンクール」を実施いたします。貴校のご応募をお待ちしております。

応募資格:山口県PTA連合会に加入している小中学校PTA

応募対象:平成26年度中に発行された広報紙(全号一緒にご応募ください。)

提出方法:山口県PTA連合会事務局に直接ご持参もしくは郵送でお願いします。

提出期限:平成27年3月31日(火)必着
〒753-0072 山口市大手町2-18
山口県教育会館内
※応募作品は返却いたしません。
※詳細は山口県PTA連合会ホームページをご覧ください。

子育て親育て研修大会 「SNS」の危険性を学ぶ 1月24日(土) 県教育会館ホール



山口県PTA連合会主催による子育て親育て研修大会が開かれ、KDDIの大久保輝夫さんが「知らないではすまされない! SNSの危険」と題して講演されました。

今回は親子を対象に開催。大久保さんは専門家の立場から講演され、現在の子どもたちは幼い頃からデジタル機器が身近にあり、スマホやゲーム機器、音楽プレイヤーなどの通信機器を自在に扱えるものの、その危険性に対しては全く無防備であると指摘。実際に発生した青少年が巻き込まれたネットトラブルの生々しい事例を報告されました。

そのうえで保護者によるフィルタリングの必要性や、押しつけではないコミュニケーションによる家庭でのルールづくりが大切と強調されました。

大久保さんは「ネット社会を生き抜くにはどう使えばどんな危険な状態になるのか、という想像力が最も大切で、今の子どもたちはその想像力が欠如している。その想像力を養うためにも、普段からの親子間のコミュニケーションが最も大切」と話され、会場にはたくさんの親子が参加して熱心に聞き入っていました。

PTA会員の補償制度 (2014年10月現在の内容です。)

各PTA会員が加入 小学生・中学生総合保障制度 (こども総合保険・自転車総合保険)

お子さまの24時間のケガ・賠償責任・育英費用・持ち物への補償(学校管理下のみ)・熱中症・病気の補償(一部のプランを除く)

好評!

「育英費用補償1,000万円プラン」

扶養者の方が不慮の事故で死亡された、または、所定の重度後遺障害を負われたときに、お子さまの育英費用として1,000万円お支払いします。(一部のプランを除く)

自転車事故による ケガの補償(傷害補償)が充実!

「自転車総合保険による補償」

自転車総合保険がセットされ、自転車事故でのケガの補償が手厚くなっています。(一部のプランを除く)

地震・噴火・津波 補償付プランも好評!

各PTAが団体で加入 山口県PTA安全互助会 (PTA団体傷害保険) (PTA賠償責任保険)

PTA行事の参加者 (※1)のケガの補償 (PTA団体傷害保険)

- ※1 参加者とは
①PTA会員(保護者・教職員)や児童・生徒
②PTA会員の同居の親族
③ボランティアとしてPTA活動に参加する方

PTA活動の遂行に起因 して発生した法律上の 損害賠償金の補償(※2)

- (PTA賠償責任保険)
※2 PTA主催行事中に対人、対物事故が発生し、団体としてPTAが法律上の賠償責任を負った場合。

新年度に各学校を通じて加入者を募集します。*この広告は保障制度の概要を説明したものです。
*詳細につきましては取扱代理店または制度引受保険会社にお問い合わせください。

制度引受保険会社 AIU 損害保険株式会社

広島支店 〒730-0011 広島市中区基町11-10 合人社広島紙屋町ビル2階 TEL082(222)4351
受付時間:土・日・祝日・年末年始除く 午前9:00~午後5:00 承認番号【A-000489(有効期限2015-12)】

■お問合せ先: 山口県PTA連合会 ☎(083)925-6778

日本PTA全国協議会

文部科学大臣表彰受賞・優良PTAの活動紹介!

毎年、活発に活動し、大きな成果をあげている優良PTAに対して、文部科学大臣表彰が贈られています。平成25年度、26年度で受賞した4校のPTA活動を紹介します。

平成26年度・熊野小学校PTA(下関市)

熊野小PTAでは、広報紙『くまの』が毎回内容も豊かで工夫されており、PTA広報紙コンクールにおいて何度も入賞しています。ページ数も多く、子どもや保護者だけでなく、地域の皆さんも毎号楽しみにされているそうです。

熊野小校区では、地域として子どもたちを見守り、応援する「くまの応援隊」があり、個人登録数は80人にのぼります。

学校、地域が一体となって開く年に1度の「くまのウォークラリー」は、PTAと熊野スポーツ振興会他諸団体による共同行事で、子どもたちとボランティアの方々がグループごとにゲームをしたり、クイズに答えたりしながら3キロの道を歩くものです。

20年以上にわたって続いている行事で、子どもたちは縦割りで参加し、地域の方々と交流を深め、ゴール後にはもちつきで親ばくを深めています。

このほかにも、PTA、くまの応援隊が協力して秋にイベント「くまの子祭り」を開いているほか、年5回の図書講座や保護者の当番制で行う交通指導など、たくさんの行事を行っています。

PTA会長の小川剛太郎さんからは「日々、いろいろな悩みもありますが、PTA会員同士、問題を共有しながら頑張っています。皆さんも共に協力しながら頑張っていきましょう!」という力強いメッセージをいただきました。



熊野小PTA執行部の皆さん



くまのウォークラリーの様子

平成26年度・久保小学校PTA(下松市)



久保小★逃走中

久保小PTAでは、地域の団体である「たくましい久保っ子を育てる会」と協力しながら、様々な行事を通して子どもたちを見守り、健やかな成長を育む活動を展開しています。

親父の会の活動も盛んで、今年度はテレビの人気番組を参考に、大人が子どもたちを追いかける壮大な鬼ごっこ「久保小★逃走中」を初めて開催し、大好評でした。終了後には役員のお母さんたちによる豚汁の振る舞いもありました。

このほかにも、読み聞かせ活動にはお母さんのみならず、OBやお父さんも参加、朝のあいさつ運動や広報誌の発刊など、会長を中心に、会員同士が和気あいあいと交流しながら熱心に取り組み、地域ぐるみで活発な活動を展開しています。これからも久保小スタイルを継承しつつ、新たな試みを取り入れながらPTA活動を展開していきます。



お父さんによる読み聞かせ

平成25年度・岐陽中学校三協会(周南市)

岐陽中では代々、PTA組織の名称を「三協会」としています。これは、第三中学校という校名だったことや、3小学校区が校区であるということ、家庭、学校、地域の協力に由来する、という諸説があります。

PTA主催の奉仕活動として年に1度の学校清掃のほか、地域の河川清掃にも協力し、親・生徒が積極的にボランティア活動に取り組んでいます。

年に1度の研修会を実施し、集中力アップのためのアロマテラピーや料理教室、特別支援教育に関することなど、子育てに役立つ講座を開いています。また、各地域別にあいさつ運動を展開しています。

このほか、部活動支援や広報誌の発行など活発に活動していますが、学校には三協会の部屋が常設されており、そこで執行部の会議なども定期的に行っています。



河川での奉仕作業

平成25年度・和木小学校PTA(和木町)

和木小PTAでは、事務局補佐、会計補佐など、活動によって新たな役員を設け、会員が意欲的に活動に参加できるよう工夫しています。

また、親子で通学路の安全を記した「あんぜんマップ」の作成や「夏休み親子料理教室」を開催するなど、親子のふれあいを深める活動も積極的に展開しています。

このほかにも、会員の意見を集約するため、校内に「希望の箱」を設け、頂いた意見は役員で検討し、活動の見直しに役立てています。



会長による活動の事例発表